

# 広報 ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番  
印刷所 湖東印刷所 電話(018876)2430番 一部 5円  
郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行

## 人口と世帯

世帯数	3,974	世帯	
人口	17,480	人	
内訳	男	8,429	人
	女	9,051	人

住民登録簿 (51年1月末日現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。



オーストラリアを語るローリーさんと晶山さん

去る1月19日、五城目町ロータリークラブ(会長栗山順吉)の招へいで五城目高校に1年留学することになった、クックローリーさんが9時間の空の旅を終えてホストファミリーの伊藤富司氏宅に足を留めた。ローリーさんはオーストラリア連邦のニューサウスウェールズ出身で、今年17才になる。1年生に籍を置いているが早速日本の印象を語ってもらった。

### 人が多くて寒い国

母国オーストラリアを出る時は気温が40度を指していたが、秋田はマイナス6.7度、その寒さにふるえあがったと言う。まだ着いたばかりで深いことは言えないが、せまい道路に人があふれていること、古い校舎に何んと生徒の多いこと、ローリーさんのハイスクールでは在校生400人である。

乾燥気候が全面積の57%をしめ、世界第1の乾燥大陸だけに学校に体育館はなく、スポーツはすべて外になる。五高の体育館をみておどろき、その校舎を生徒達の手で掃除するのを見て更におどろきを重ねた。

日常生活の中で極端な違いを感じたことは、まずトイレ、そして、はしでものを食べること、食卓に常時魚があること等

ごはんは、にぎりずしの状態にして食べ始めている、おいしいとか。

### 面積日本の20倍、人口東京都不み

オーストラリアの名称は、ラテン語のテラ・アウストラリス即ち南方の大陸という意味に由来したもので、1901年にイギリス連邦の自治領として成立した。1974年4月、従来のイギリス国歌に代り<アドバンス、オーストラリア、フェア>を新しい国歌とするなど若い歴史の国で、面積日本の20倍強、人口は東京都なみである。オーストラリアと戦後の日本とは関係が深い、極東軍事裁判長のウェップ判事をはじめ、日本はオーストラリアにとって最大の貿易国であり、オーストラリアは日本にとってアメリカに次ぐ輸入国である。

### 晶山さんは3月南十字星のもとに

五高2年生の晶山和美(富津内島山耕之助氏二女)さんが、来る3月20日、オーストラリアヴィクトリア州に向う1年留学するために飛び立つ。文字通り交換留学生で、2人は額を寄せ合いコミュニケーションに余念がない。南十字星と日の丸の若い旗手として、国際親善のかけ橋となることを期待する。

## 太陽の国から 雪国へやって来た

昭和三十三年(1958年)は、(会長石井悦郎)全果的に青年会の組織機構の組み替えがあった。前にも若干ふれたが、郡連合青年会を発展的に解消し、単青、五連青、県連青の三段階の組織はその後も南秋田郡青年連絡協議会と名づけられて、郡内青年の親睦機関の役目を果たしている。

五連青が全県の体育文化祭で頭角をあらわしたのはこの年あたりからで、総合二位となっており、相撲の石川堅児(水沢)君は今回大会で見事優勝を遂げている。

昭和三十六年度(会長菅野隆悦)この年は四月半度(会長菅野隆悦)大会における替え玉投票事件に五連青が巻き込まれた形で、けんけんごうこうたる幕あげであった。それにも増してこの三十六年度は、国体に明け国体に暮れた年でもある。誘致してから開催まで実に七年間の歳月をかけた。しかし、当時の秋田県は十三億円赤字財政をかかえており、一億円国体開催費捻出をめぐる、各論駁々しく県内を包んでいた。

しかし、いざつたを開けてみると県民の心配をふつ飛ばして大成功に終わった。わが町はレスリング会場となり、「民泊国体」、「人情国体」、「田園国体」に見事恵まれた。

五連青会員は、国体旗のりえを はじめ、裏方の屋台骨となり準備から後仕末まで約一週間弁当持参で協力した。会活動はいよいよ本格的なものになり、事業量も増え五連青に対する会員意識も非常に濃密なものになり、全県体育大会準備勝を記念して五連青会旗を作っているが、これも同結力品掲の証左であった。

五連青三二十年史 ⑤

# 第九回青年議会

## 町づくりの核として ― 尿処理場の早急建設など迫る ―

去る二月八日午前十時から、役場第一会議室において、第九回青年議会がおこなわれた。

この青年議会は昭和四十二年度からスタートしたもので、若い声を町政に反映させる唯一の機関となっている。九年間の軌跡をみると、青年でなければ持ち合せないフレッシュな感覚で諸問題をとらえ、先頃竣工をみた、町民センター広域体育館の建設に対しては何年も継続して実現を迫り、また環境保全に対しては、森山の採石場をめぐり強力なキャンペーン展開して一部採石を中止に追い込んでいる。五連青の活動は青年議会を開くようになってから、経常活動の中でいろいろの問題を調査しながら、議会その論議を繰り広げるとい一つ一つのパターンが出来あがっている。

工藤卓美会長は冒頭のあいさつで、五城目町百年の大計に処しながら、青年らしい感覚で町づくりの核となりたいとして、一年だけの功をあげることになく、積み重ねた青年の力がいかに重く、いかに強力なものとなるかを認識しながら、今後町づくりのために頑張りたい。

以下議会の概要を述べてみたい。

開会前に菊地町議会議長から、青春の一頁に鮮かな影を落す有意義な一日であるように、また畑沢教育委員長は、情報過多の中で画一的物の考え方、いわゆる作られた意見ではなく、本当に自分の意見で物事に対処して欲しいとする動機をあいさつがあった。

### 施政説明

私はこの青年議会を青年の世論として受けとめ、九回も継続してきた内容を高く評価している。この町の行政をすすめる姿勢としては、昭和四十五年に樹立した長期開発計画のもとに、目線に向けて計画的に事業を実施している

久遠の青春につながる努力を私はみなさんに目標に向ってひ



町の方針も、国の方針も、家の方針も共通のものがあり、これをどのような感覚で受けとめ処理するか、これで運営の評価が決ってくるか、これだ。

ついで、

たむきな努力をしてくることをお願いしたい。人間目標に向ってひとむきな努力する情熱があればそこには自覚が生まれ、信念があれば希望が生まれてくる。私はそれが青春であると思っている。若さが青春ではなく、時間の消化を真剣に考え、生産に思考に有効な時間を利用しながら目標を持った生き方、久遠の青春に結びつくものと考えている。

### 真実を見極め 調和のある町政

私が第一期目に就任した時は、人口三万人を想定した町の施設を建設するために、開発公社を設立して用地の先行取得に努めた。

近年いろいろな現象や情報にまどわされて本当のものを見失う傾向がある。本当に町民が望んでおるものは何か、本当に町民のためになるものは何か、真実を求めながら、違う意見も含めながら、最大公約数のよるところに行政のポイントを置いている。そして、財政上の調和、自然環境上の調和、世論上の調和を町行政推進の基本としている。

### 五十一年度は 大川小の改築など主体に

昭和五十一年度は、大川小の改築、集落間を結ぶ道路それに付帯した潤滑、子ども遊び場等、部落の受け入れ態勢が出来次第、農村総合整備モデル事業で整備していく、また都市計画事業では幾んど地区二〇(ヘクトール)を住宅地として区画整理事業をおこなう。

### 一般質問

沢田石栄一(内川)

質：住宅問題について

マイホーム主義で建築が盛んであるが、これは宅地のある資金面で都合のつく人々で、この不況下ではなかなか簡単に資金面の都



区と昭和町を結ぶ濁淵に、広域農道に着手する予定である。

また昭和四十九年度に大川下樋口地区に二十四区画の宅地分譲がされている。今十軒建てられているが、宅地も安価で、三年以内に建設すればよいので大変好評なようである。開発公社ではこのような計画を町部の方に持っていないのか。

町では老人居室改善資金として五十万まで融資しているが、これを借りるとなれば部落の民生委員の証明が必要だと聞いています。何年前か前までかやぶき屋根の改造に融資していたことを記憶しているが、本町にはまだ相当数のかやぶき屋根がみられるところから、万一火災の時等はすぐ全焼ということがある。この点町でも呼びかけてかやぶき屋根の解消に努めて欲しい。また家を建てるこの出来ない人々のために、公営町営住宅がありその三分の一は払い下げになっていく。まだ払い下げになっていな

い住宅は、家族が増えてもむやみに増築が出来ない。これについては広報で公営住宅の運営管理について説明があったので内容は理解出来た。その中に公営住宅の建築計画が示されており、昭和五十一年度を目処に建設場所の選定と用地の先行取得をしてお合せて古い住宅の払い下げも検討中で、国からの売却許可を得た上でないとい払い下げ不可能と取っていた。本町部に宅地分譲地は

をした土地があるのので、そこに建てたい。昭和五十一年度は八戸といことでも只今申請中である。古い公営住宅は、ある一定の所得水準以下の方々に入っていたら入っていない方でも、一定以上の所得になることも出てもらわなければならぬ。しかし一度入ってしまったら、なかなかもう苦慮して規定を守り、難い等もあり苦慮しているが、現実を踏まえながら時価によって払い下げたい。これも一緒に申請している状態である。

設けないのか

宅地分譲を本町部付近でやって欲しいというところでしたが、今公営住宅を建てる予定地に八戸建設し、まだ余裕があるのので、八戸需用があれば、引き続き公営住宅を建てていきたい。

かやぶき屋根の解消で  
火災予防の一助に

◆老人居室改善資金のほかにも融資できる資金制度はないのか。  
◆昭和五十一年度公営住宅建設計画は、現在どういう状態なのか。  
◆古い住宅の売却許可はどうなっているのか。  
◆宅地分譲の予定は何時頃か、本町附近には考えていないのか。  
◆神明社裏に八戸の予定  
町長：日頃やっていることを町民のみなさんに周知徹底を欠いている事を反省している。  
長期計画にのせているが、町営住宅を建てるという方向で、毎年運動大会や運動会、室内球技大会等学校の施設を頼るしかなかつた事は、他町村に比較して非常に遅れをとっている状態であった

体育館の隣地に野球場兼陸上競技場を建設する計画ときいては、その完成は何時頃になるのか、が伺いたい。



またこれにナイター設備を取り付ける計画があるのか、使用料がかかるのか、広域体育館のように広域的なものになるのか、それとも町自体のものか、町当局の考えをお伺いしたい。

町民の利益になる方法を見出す

町長：総合運動場を広い町に造るのか、町単独で造るのかという指摘でしたが、広域で造成しようが、町単独で造成しようが、どのようにして建設していることがみなさま方の希望している内容に、いかにして近づけることが出来るかということによって決定つけていきたい。

広域事業として建設しても、町単独事業よりも決してみな様方に不利であったというような事態を招くことのないように配慮していただきたい。今回の広域体育館を建てる際も秋田周辺広域市町村圏の事業として取りあげていただいたために、このような立派な体育館を建てる事が出来たわけ、町単独で建設した場合には、恐らくこの規模の半分か三分の一位の規模の規模のなっていたと思う。その程度のものであったら、みなさんが喜ばずともなう。その程度のものだったら、むしろ建てる方がよいという

のが、第八回日までの議会におけるみなさんの考え方であったと受けとめていく。

ナイター設備は要望があれば

町の経費をあまりかけないで立派なものを建設するためにはどのような制度にのせた方が最もよいかを考えて、運動公園を整備していきたくて、ご懸念のないようにしていただきたい。

ところでそれはナイター設備はつけるのか、ということですがみなさんの要望があればそのような方向でいきたい。

小玉 多智美(富津内)

質：し尿処理問題について

過去の青年議会において、長い間の願望であった、町民センターならびに広域体育館がすばらしい姿をあらわしたことは、喜びに堪えない次第である。

早急な解決が欲しいし尿処理場

さてこうした中において、早急に解決しなければならぬ重要な問題がある。それはいらいまなくし尿処理場である。問題化されてから早や五、六十年になり、町当局の必死の努力にもかかわらず、



今だにその姿を見るにいたらないことは、誠に残念なことである。過去杉ヶ崎の家畜処理場跡地、坊井地、北ヶ口等に生投棄を続け

いるようだが、何れも管理が不十分なため、住民の反対を受けているのがまぎれもない現状である。こうしたことからわが町の問題

すばらしかつし尿処理場

流域下水道はまだ長い時間を必要とするわけで、先般町のはからいで、婦人会のみなさんと合同で青森県田川のし尿処理場を視察する機会を得たが、処理場という不潔感はなく、むしろ公園と言った方がよく、現代科学の粋のもっとに建設された田川の処理場は悪臭が全くなく、ろ過された時点において魚が泳げ、飲料水として可能であり上水道にも利用できる程でただただ感入ってきた。

専門的な技術やデーターは別として、これならわが町に建設してもおかしくないと自信をもつて田川を後にした。

町の計画は何時

どこに建設するの

聞くところによると、わが町では建設場所の候補地として、大川の地先に白羽の矢を立てたとしているが、残念ながら地域住民との対話の場が持たず、道路は途中までより早く、強硬な反対に逢いその計画も立ち消えになるようだと

現在町当局は、処理場建設場所を大川に予定しているかどうか

か。もし予定しているとすれば対話の場をどうして設けなかったのか。それとも外にこの計画があるのかどうか。

頭の痛いし尿ごみ処理問題

町長：ごみの自治体も、し尿ごみ処理工程を痛めておる問題はない。しかしこれを解決していくためには、お互いの理解と協調よりないわけで、恐らくこのし尿処理の問題を解決するか、しないかということは、町執行部に対する信任の度合のパロメーターであり、また対外的にみるならば、その町の驕りやパロメーターであると私は受けとめている。

そのような意味で、この問題が遅々として進まないことに關しては、責任を感じていることを申しあげたい。その中において今ご協力していただいている方々にはいろいろな面で我々は感謝の意を表したいと思っている

このし尿問題に關しては、大川の地先が現実的に一番似つかわしいのでないか、ということでは選定しながら、いろいろ地域住民に対して呼びかけをして、我々の努力の不足と我々に対する信頼のパロメーターといえるものが、まだなかなか話し合いの糸口をつかみかねておるといのが実態の姿である

場所の決定があれば 五十二年度から

ただし何時までもこの状態に

しておくことは出来ないで、今後ともいろいろなきつかけを作りながら呼びかけていきたい。この間においても是非みなさま方から特段のお力添いをいただき、一刻も早く建設に着手したいと思っ

五十二年度中に場所さえもこの諒解がつけば、認可をとり五十二年度から着手出来る手立はすでに出来ているので、今後地元と更に話し合いを続けていきたいと思っ

それから今ある投棄場所が満杯になった場合どうするか、というところでしたが、それも今いろいろな方面におわたって探しているが出来れば北ヶ口から引き続きに終末処理場を造るようにもつていきたいと考えている。



第9回青年議会

私達は、今日一日青年議会において町政に關して学習し、審議を

おこなった。その中で、地方自治がかかえている問題が多岐にわたっていることを学んだ。

決 議

今後、私達は若い声を町政に反映しながら五城目町の発展を願い政治学習の研鑽と行政への協力の必要性を痛感した。次代を担う青年としての役割と責任を自覚しつつ第九回青年議会にあたり、次のことを決議する。

①社会教育の殿堂である、町民センター及び広域体育館を全町民に親しまれる広域施設とする。

②本町はじめ、各地域住民の切実な問題である、し尿処理場の早期建設を要望する。

③農村整備モデル事業を早期に実施し、農村環境を整備するとともに、農業の基盤を確立し、地域に適した作目を研究開発するための指導体制を整える。

④五城目町自然保護条例を制定し環境保全課を設置することを要望する。

⑤市民の文化と歴史、町の動向、未来を語り合える郷土館の文化ホールの建設を要望する。

最後に社会を造る力は我々青年にあると思う。青年の自覚は社会の発展につながる。この、新しい道を我々の力で少しでもきり拓きすべての青年が結集して、住みよりのために、魅力ある町づくりにために勇気をもって立ち向って行こう。

以上決議する。

昭和五十一年二月八日 第九回五城目町青年議会

《消費者教室》

苦情相談受けます

五城目町公民館では、去る二月六日午後一時三十分から下山内公民館において、富津内西地区消費者教室二月学習会をおこなった。

当日は、県の生活センターの野呂技師から、フィルム学習による「かしい消費者」秋田県販また同センターに寄せられた苦情相談の実例、そして衣類の見分け方に関する実験等の指導を受けた。

それによると、最近不況を反映してか、通信販売、訪問販売、SF商法、マルチ商法、キヤツ販売など店舗を経由しないで、直接消費者に販売される特殊販売の苦情が非常に多くなつて来ているとされ、具体的な例をあげながらの説明があった。



生活苦情相談の実例  
・だいがんが大部分の「ぼろ漬生妻」  
・袋入り、のりの中身不足  
・製造日付の古い笹かまぼこ  
・変質していたマーガリン  
・洗えないワットレスカーパー  
・だ島炭製品の高級品だと言われ買ったが本物でなかった  
・クリーニングで縮んだオーバークोट  
・左右の長さが違うゴム長靴  
・クリーニングで紛失したセーター

冬期不用品交換会へどうぞ  
「物を大切にす運動」の一環として、活用するに、押入れの奥、タンスの底、戸棚の上、隅でほこりかぶつた消費財に知恵を働かせ生活の中の遊休品やまだ使用できる品物をもう一度生命をよみがえらせ、生活の向上に役立てることを目的とし、次に五城目町中央生活学校不用品の交換をおこないますので多数おいでください。

二、交換物資  
衣類(大人物、こども物、幼児物)、自転車、本、靴、電気器具、塗物、頭具、履物、手芸品、家具、布団、サブトカ、タオル、布巾、お盆、花器、ネクター、食器、茶器、鍋物、調理用具、その他の遊休品

五城目高校三十年史略年表によると、二一年四月一日に学則を変更して修業年限五年の一部と三年の二部を設けていた。これは三年制の小学校と中学校の発足によって、それまで小学校、高等科二年を卒えた者が入学していた高等女子校の中に、中学校の課程に相当する二部を設けたのである。二部を併設中学ともよんでいた。修業年限は小学校を卒えたところから数えられる。六・三・三制に移行していく間の特別な措置である。新しい高等学校は、二三年四月から発足することになっていた。

馬川小学校を五城目小学校に合併して、その空いた校舎へ高校を移すという計画、昭辰町の中学校校舎(現役場)が高校になるという話、五小校舎の一部を改修して移築するという話、建設場所と穴場論とか細題とか、建設場所の話など、デマとも真実ともつかぬ話がかき集った。しかし職員生徒の整地作業奉仕があったりして、五小四個新校舎六教室を移して、二四年九月現在地に独立校舎ができた。二五年には四月一日に普通、林業、家庭の三科制となり、七月一日には県府管によって県立高校となった。二六年には南樸八教室が落成、学校についても町にとっても、目出た結果になった。

三、搬入  
交換物資は受付物資に番号、住所、氏名、品目、価格を記入する。個人で荷札に記入(番号、価格)をし、二月二五日(水)各地区の婦人会会長、消費者教室代表者他、に持参のこと。  
なお、価格の不明な場合は、あとで評価委員会が検討する。  
なお、代表者宅には、役場の車が当日受取りにゆくので総まとめしておくこと。

四、代金  
代金は、係から出品者に支払う。但し、主催団体は売上金の一部くらい、主手数料としてあつめ、団体の運営と事業費又は、利益金を関係団体、機関へ寄付することである。  
残品では場合出品者にかえすが、次の交換会まであづかって保存する。  
▼「もったいない」このひこと大切に  
▼役立てよう物のいのちのある限り

五城目町出身者激励懇談会開催  
来る二月二十九日(正午)午後三時、五城目町出身で東京都及びその周辺に就労している人々を対象に、町長等が訪れて各事業所の情報交換やふるさとの話題など語り合うことになりました。  
希望者は遠慮なくおいでください。  
会場所 東京、北区赤羽南一ノ八  
七 錦水(きんすい)  
国電赤羽駅南口から徒歩一分

五城目町の100年  
74  
学制改革 ③  
小野 一 二  
であったらうと想像される、高女から高校に切替えて存続を希望する人々は、町民の中に少なくなかった。その人々は、校舎建設を存続の突破口と考へていた。  
それでも二三年四月一日には、独立校舎建設を約束して、旧制高女を併置して高等女子校に切替えられた。一年は男女共学一等級で、女学校は男女共学の高校となった。その人数は女子約一五〇名に対して、男子一名で初代生徒会長だった畑沢資之助は「女学校に入学したような、なんと珍妙な気持ち」と述懐している。  
この年の八月には、命足農業高校定期制課程の分校が設置されているが、なかなか独立校舎建設の目鼻はつかなかった。  
馬川小学校を五城目小学校に合併して、その空いた校舎へ高校を移すという計画、昭辰町の中学校校舎(現役場)が高校になるという話、五小校舎の一部を改修して移築するという話、建設場所と穴場論とか細題とか、建設場所の話など、デマとも真実ともつかぬ話がかき集った。  
しかし職員生徒の整地作業奉仕があったりして、五小四個新校舎六教室を移して、二四年九月現在地に独立校舎ができた。二五年には四月一日に普通、林業、家庭の三科制となり、七月一日には県府管によって県立高校となった。二六年には南樸八教室が落成、学校についても町にとっても、目出た結果になった。

# 二月二十二日 第二回五城目・鷹ノ巣スポーツ交流会

## 〜 広域体育館で 〜

第二回五城目町・鷹ノ巣町交流スポーツ大会は、来る二月二十二日広域体育館でおこなわれることになった。

これは昨年度から両町の体育振興と町民の融和親睦を深めるために開始されたもので、競技種目は野球、テニス、バレーボール、バスケットボール、卓球、剣道等であるが、今年度は、本町の会場である広域体育館の竣工待ちの形で延びてしまったので、実施種目も制約されるが次の内容でおこなわれることになった。

主催側では当日スポーツ愛好者は勿論、町民多数の応援を期待している。

- ◆卓球 七人制
- ◆庭球 六人二チーム(ダブルス)
- ◆登録される転入者 昭和五十年十二月十三日以前の転入者は登録される

### 町議会議員選挙は 三月二十六日

今年度は五城目町議会議員の選挙の年になる。選挙管理委員会では今県下の統一選挙に参加することは結論を出しているが、有権者は次の事に留意して投票してください。

#### 一、選挙告示

昭和五十一年三月十七日

#### 二、投票日

昭和五十一年三月二十六日

#### 三、登録基準日

昭和五十一年三月十三日

#### 四、登録日

昭和五十一年三月十四日

#### 一、日時

二月二十二日(日)

開会式 午前十時

競技開始 午前十時三十分

#### 二、会場

広域体育館

#### 三、実施種目

バレーボール

六人制、一般男子、女子

・ 役場対抗九人制(含女子三名)

・ 壮年男子九人制(三五才以上)

◆バスケットボール

一般男子、女子

◆卓球 七人制

◆庭球 六人二チーム(ダブルス)

#### ◆剣道、五人 四、日程

第一体育室 Aコート	第二体育室 Bコート	第2体育室		第3体育室	
		庭球A	庭球B	卓球	剣道
AM 10.00~10.30	開会式				
10.30~11.30	バレーボール対抗	バレーボール対抗	バレーボール対抗		
11.30~12.30	バレーボール対抗	バレーボール対抗	バレーボール対抗		
12.30~13.30	バレーボール対抗	バレーボール対抗	バレーボール対抗		
13.30~14.30	バレーボール対抗	バレーボール対抗	バレーボール対抗		
14.30~15.00	閉会式				

五、登録される転入者 昭和五十一年二月十三日以前の転入者は登録される

六、投票出来る人 昭和五十一年三月二十七日以前に生れた人

七、抹消される人 昭和五十一年十一月十四日以前の転入者名簿から抹消される

八、その他 移動した時点(転出)で五城目町での選挙権はなくなる

◎町議会議員立候補予定者 説明会 三月五日

五城目町選挙管理委員会では来三月五日午前十時から、役場第一会議室で届出書類の書き方等の説明をおこなう。

### 全町室内球技大会

五城目(人平の下) 湖東総合クラブ(9) 家 湖東総合(バ) 三位 松風クラブ

百人の選手参加のもとに、全町室内球技大会をおこなった。

九人制バレーボールは九チーム、家庭バレーボールは十五チーム、そしてバスケットチームは十チーム、それぞれ五十年度の覇をめぐりして熱戦を繰り広げた。

九人制バレーボールは、準決勝でクラブ対戦場が一点をあらそう好ゲームを展開、結局技術面での長があるクラブが押し切り決勝はその余勢をかって優勝。

●九人制バレーボール  
一位 五城目クラブ  
二位 馬場チーム  
三位 役場チーム  
三位 農協チーム

家庭バレーボールは、練習量とチームワークの良さをほころ西野チームと平ノ下チームが予想どおり決勝まですすみ、十二点以後の先取点そのまま平ノ下を優勝に導いた。

●家庭バレーボール  
一位 平ノ下チーム  
二位 西野チーム  
三位 富津内Aチーム  
三位 富津内Bチーム

バスケットは、初戦から圧倒的な強さをみせた北嶋クラブと湖東総合病院チームが決勝まで順当勝ち、両チームの差は殆んどみられなかったが、病院チームが戦場のチームワークを発揮した気が二ゴール差となってあらわれ北嶋クラブチームは惜敗した。

●バスケット  
一位 湖東総合病院チーム  
二位 北嶋クラブ  
三位 松風クラブ

#### 耳の不自由な方 巡回相談があります

三月三日は耳の日ですが、この日にちなんで秋田福祉事務所では例年どおり耳の不自由な方の巡回相談を次の内容でおこなうことになりました。

#### 三、実施内容

受 付 午前十時〜十二時

相談内容 身体障害者手帳について

補聴器の交付修理及び聴力測定について

医学的診断 午後一時〜三時

更生医療並びに一般医療の要

聴力検査並びに障害程度の判定

補聴器交付の適否

その他医学的措置を要するもの

四、備考 身体障害者手帳を所持する人は必ず手帳を持参すること。

一、前日を受けている「使用許可書」をそれぞれの使用施設(町民センター、広域体育館)の事務か町民センターの宿直者に提出して取解を得てから使用してください。

二、使用後(終了と同時に)右と同様管理者に話して、点検を受けてからお帰えりくださるようお願いいたします。

三、時間や約束ごとを守って全体に迷惑にならないようご理解とご協力をお願いいたします。

二、電話(四四一一番)で状況をたずねることはよいが正式申込みの際は印鑑を必要としますので、直接依頼(役場職員等)して手続きをしてください。

#### 「町民センター」 「広域体育館」 の利用方法について

「町民センター」と「広域体育館」の利用については、次の要領でお願いいたします。

一、出来るだけ一カ月前としおそくとも一週間前前にしていただきます。

二、電話(四四一一番)で状況をたずねることはよいが正式申込みの際は印鑑を必要としますので、直接依頼(役場職員等)して手続きをしてください。

三、時間や約束ごとを守って全体に迷惑にならないようご理解とご協力をお願いいたします。

3月 ごみ収集日

Table with columns for town names (町名) and collection days (1回 to 6回) for March. Includes towns like 希望ヶ丘, 田代, 広ヶ野, etc.

- 1 廃棄物は袋詰め...
2 廃棄物を直接集めて...
3 廃棄物を一箇所で...
4 廃棄物収集所には...
5 焼却場休みの時は...

二月二日
着物(ゆかた) 一反
品物 オシメ 二十枚
(亡母ヒサ殿の香典返し)

「父」たくさんあるが、中間発表として、生涯教育町民のつどいを、学習の場として実施したわけだよ。
「青」成功だったと評判でした。
「娘」たくさん集まったそうね。

定期結核予防接種をおこないます
このことについて次の日程により実施しますので、必ず受けてくださるようお知らせします。

あなたの防火
「プロパンガス」
あなたの防火
「プロパンガス」
あなたの防火
「プロパンガス」

九、ガスボンベは直射日光をさけ通風のよい場所に置く。
八、ときどき換気してガス中毒、ガス爆発を防ぐ。

善意銀行預託のお知らせ
一月二十九日
大瀧村官有地
工藤 鉄雄

おこないます
定期結核予防接種
おこないます

おこないます
定期結核予防接種
おこないます

おこないます
定期結核予防接種
おこないます

おこないます
定期結核予防接種
おこないます

生涯教育コンニャク問答
町の生涯教育
一年の歩み
「父」たくさんあるが、中間発表として、生涯教育町民のつどいを、学習の場として実施したわけだよ。

